アイクリニック通信

受けて得する眼底検査 ಕの1

土

こんにちは。花沢アイクリニック院長の梅津由子です。

冬本番の今日この頃、いかがお過ごしですか。風邪などひかれていませんか?

インフルエンザワクチンの接種はお済でしょうか。予防接種を受けることでインフルエ ンザに感染しても重症にならずに済みますので、まだの方は是非接種を受けましょう。

さて、今回から数回にわたって、人間ドックや健康診断での眼科的検査の意味と解釈に ついてお話ししていきたいと思います。

健診では、1 泊ドックなどですと眼圧(目の硬さ)の測定や眼科医師による眼底検査を受 けられる場合もありますが、ふつうは視力と眼底写真による眼底疾患の判定です。

視力はコンタクトレンズや眼鏡を使用してよく見えていれば、さほど心配ありません。 眼鏡などを使用しても見えにくくなっていれば、眼鏡の度数が合わなくなってきているか、

場合によっては白内障やその他の目の病気があるかもしれません。

眼底写真は、小さな暗幕の中に顔をいれて、前方の光をみていると いきなりフラッシュが光って、あっという間に撮影します。眼底の結

果欄に小さな文字で、「眼底出血」とか「黄班変性」とか「視神経乳頭陥

凹」などと記されていませんか?いずれもはじめは自覚症状がなくて も徐々に進行し、重大な視力障害を生じる可能性があります。そうい った病気の場合、早期発見・早期治療がとても大切になってきます。

「要精検」とあったら症状がないから大丈夫と自己判断せず、必ず眼科を受診して精密検 査を受けましょう。次回からは個々の項目について説明していきます。

> ホームページ http://www.hanazawa-eve.com



目玉いきいきライフ

【目玉いきいきライフ】のコーナーでは、目の健康 に関する情報や、耳よい情報(眼科だけどっ) をお届けします。

ワック(視力回復訓練)Q&A



A: はい。ワックという器械を使って、主に遠視による弱視や仮性近視の方を 対象にやっています。

Q: 学校の視力検査で視力が悪かったのですが、訓練すれば視力回復しますか?

A: 弱視や仮性近視は、きちんと検査をしてみないとわからないので、一度、相談にいらして ください。

ワックは、遠視や仮性近視には有効です。また、読書、勉強、パソコン作業、ゲームなどで目が疲れる方や、眼鏡の度の進みが速いお子さんなどにも最適です。ただし、近視を治すための器械ではありません

Q: 弱視って?

A: 私たちの目は、網膜に映った像が大脳に伝えられる事ではじめて物が見えます。子供の視力は、ピントのあった像が繰り返し伝えられることで、大脳への刺激となり、見るということを学習することにより発達します。この発達が妨げられると弱視になります。

Q: 仮性近視って?

A: 私たちは近くのものを見るとき、目の中にある筋肉を縮ませ、レンズを厚くして見ています。近くをずっと見続けていると、一時的に筋肉が縮んだ状態で緊張状態となり、レンズが厚くなったままで固まり、薄くならないために遠くが見えにくくなってしまいます。この状態が仮性近視です。

Q: ワックってどんなことをするの?

A: 5分間器械をのぞいて、中の写真を見ているだけです。写真が離れたり近づいたりするのを目で追っているうちに目の筋肉がゆるんだり縮んだりを繰り返し、筋肉の緊張が取れます。また、遠くの景色を長時間見つめるのと同じ効果が得られるため、大脳への刺激となります。

Q: 家で出来ることは何かありますか?

A: ・正しい姿勢で読書や勉強をするようにしましょう。

・1時間くらい集中してものを見たら、10分くらいは目を休ませましょう。

寒い冬でも目玉いきいきライフ!!

編集後記

- クリスマス・お正月など、1年で1番、街中が 華やかになる季節になりました。
- 冬は日が短く暗い時間が長いので、クリスマス イルミネーションや夜景・星空など、この季節 にしか楽しめないものをたっぷり堪能したいと
- 思っています。
 今年はクリニックにもクリスマスツリーを飾り



おしらせ

インフルエンザの予防 接種がまだお済でない かたはお早めに!

当院ではまだ接種できます。お電話ください。



